

パネルディスカッション セッション1「データ保護人材の育成」

(一般社団法人日本DPO協会主催プライバシーシンポジウム
2024年11月25日15時～17時、ザ・リッツカールトン東京 1階パークビュールーム)

一般社団法人日本DPO協会
代表理事特別補佐 柳池 剛



日本DPO協会
JAPAN DPO
ASSOCIATION

自己紹介

■ 経験

- 民間企業でデータ保護を担当
- データ保護を専門として 12 年目、3 社を経験
- 1 人プライバシーチームとして実務を担当
- 20-30 人前後のプライバシーチームのマネジメント担当
- 50 カ国が参加する国際的なプロジェクトへの参画
- 5 人くらいのスタートアップ企業で、人事、総務、IT管理、セキュリティを幅広く担当

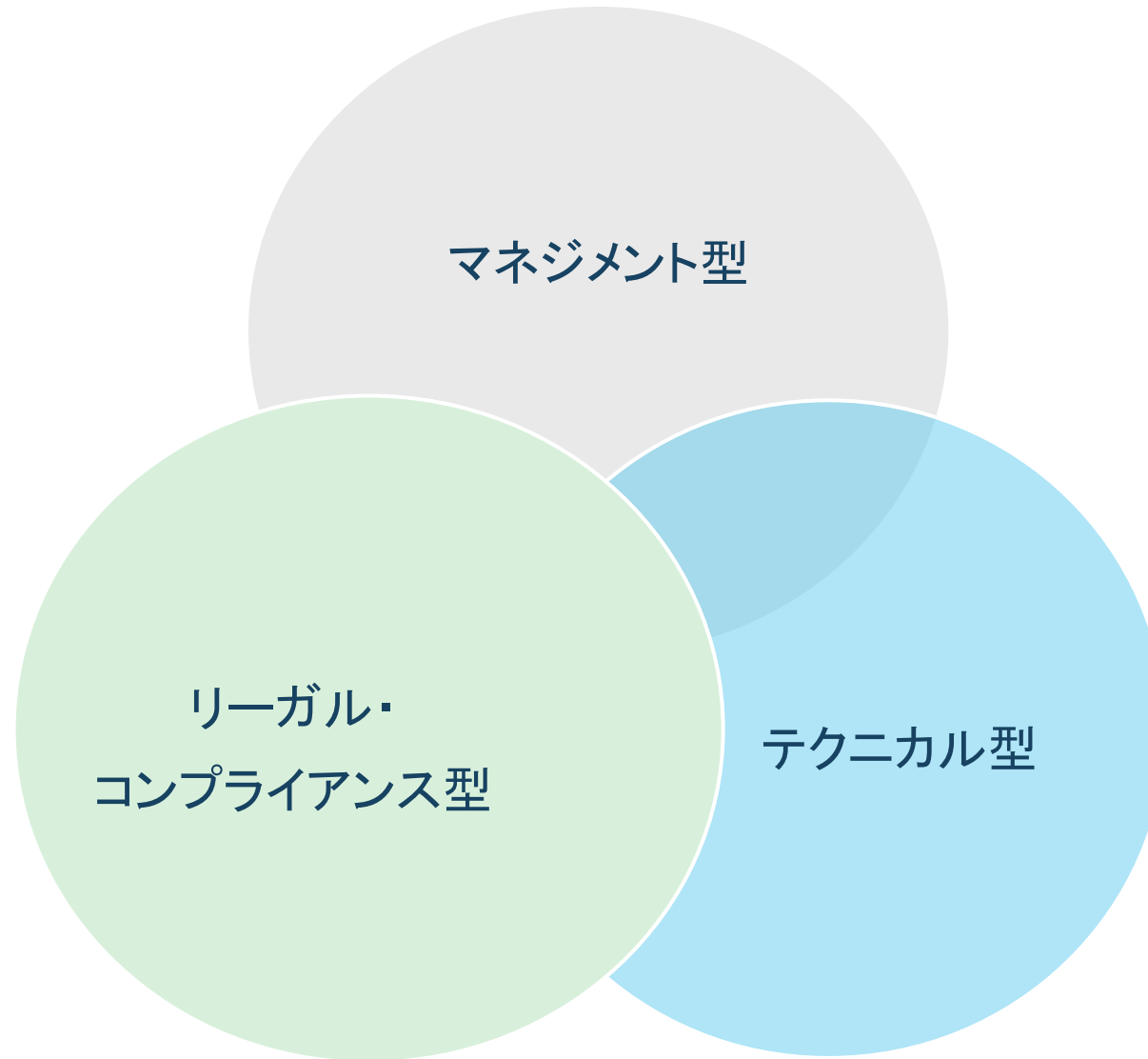
■ 資格

- Certified Information Privacy Manager (CIPM)
- Certified Information Privacy Professional/Europe (CIPP/E)
- Fellow of Information Privacy (FIP)
- Data Protection Officer (DPO) Certification
- Certified Data Privacy Solutions Engineer (CDPSE)
- HR Data Protection Expert – 人事データ保護士

**現在そしてこれからの日本経済・社会に
データ保護人材は必要か？**

どのような人材が必要か？

データ保護に求められる人材の3つのタイプ



日本にデータ保護人材は十分な数いるか？

地域ごとの人数

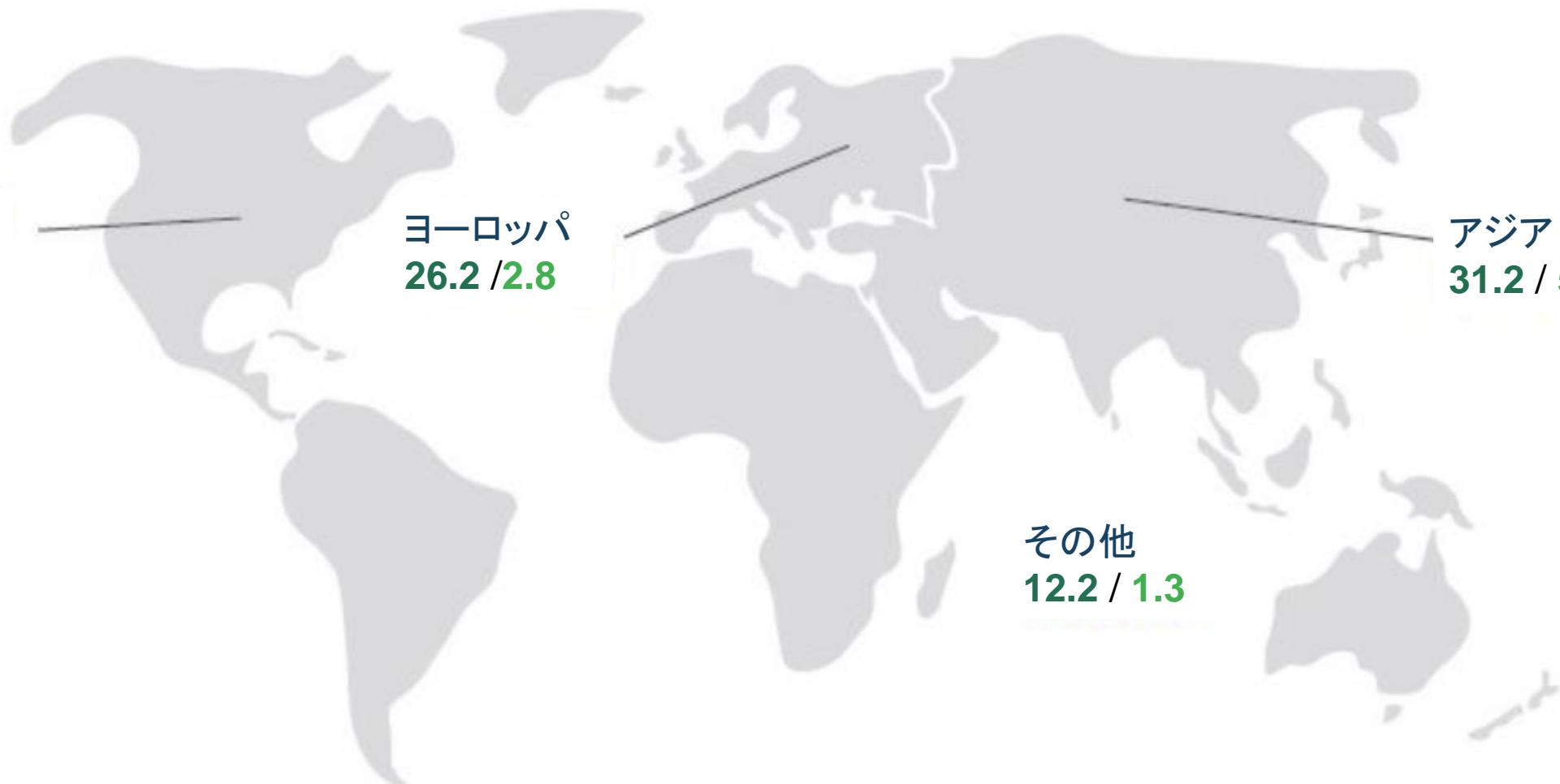
緑の数字 = 内部リソースの人数
黄緑の数字 = 外部リソースの人数

北米
28.8 / 1.2

ヨーロッパ
26.2 / 2.8

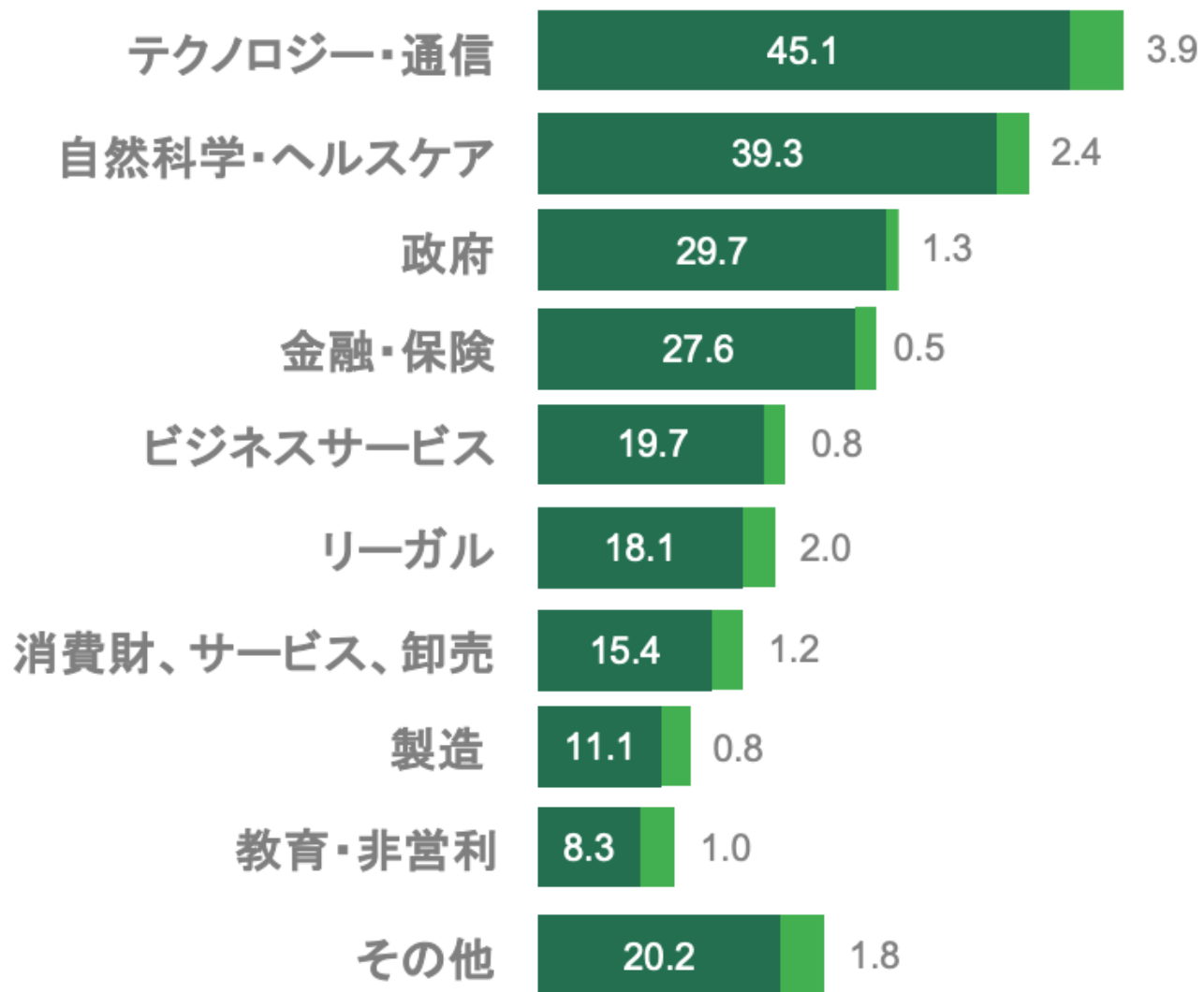
アジア
31.2 / 5.5

その他
12.2 / 1.3

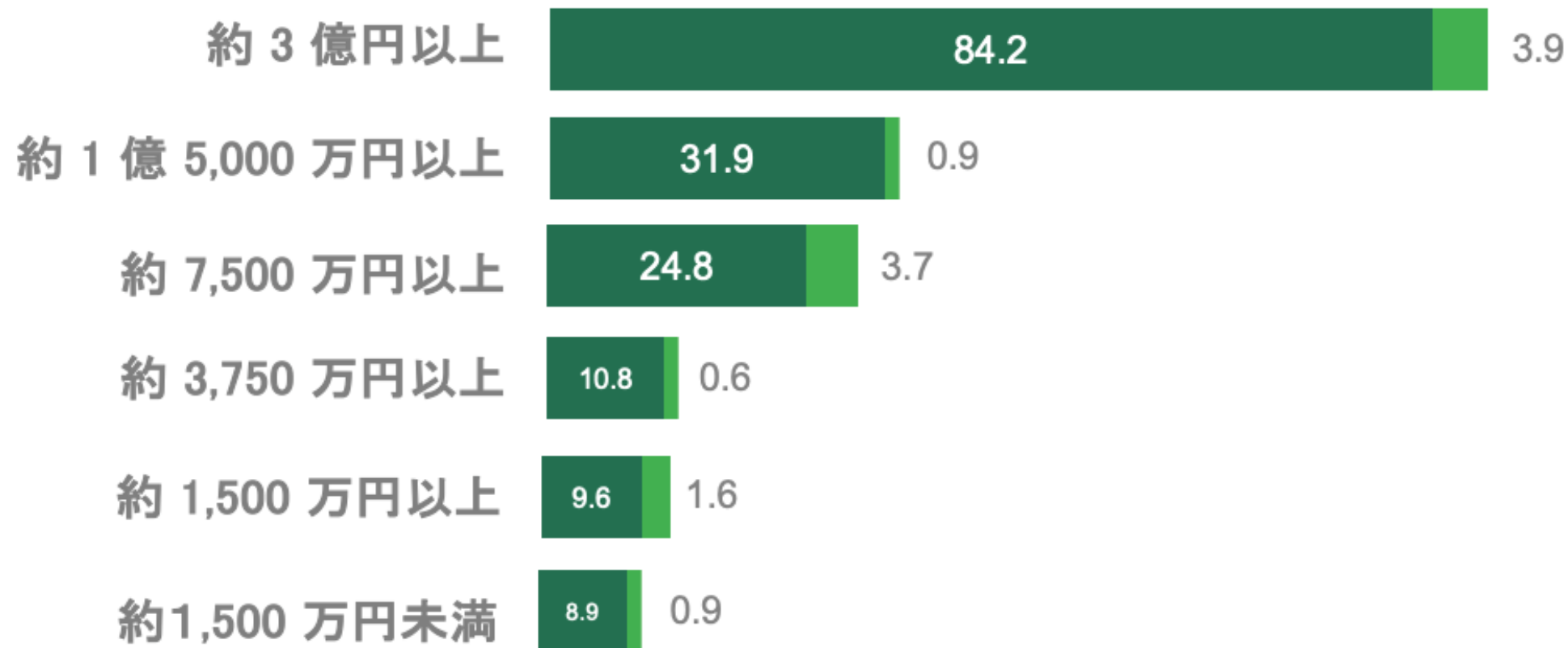


出所: IAPP Privacy Governance Report 2024 から抜粋・追記

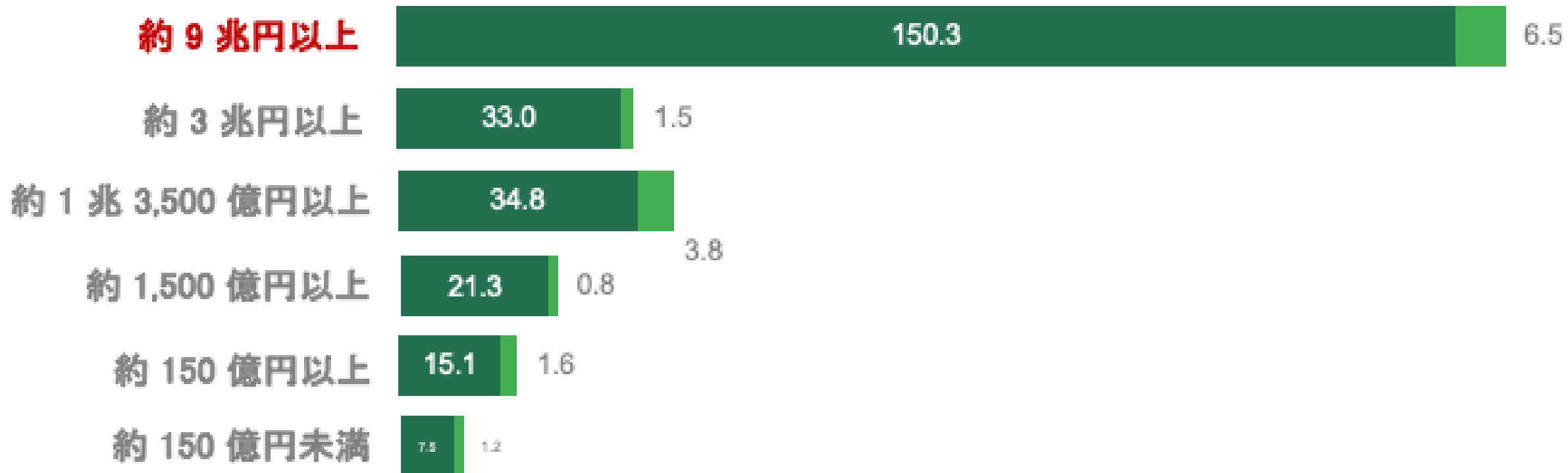
業界ごとの人数



組織の予算額ごとの人数



売上高ごとの人数



どのようにデータ保護人材の育成を行うか？



日本DPO協会
J A P A N D P O
ASSOCIATION

当協会は、日本企業のグローバルなプライバシーデータ保護を盤石なものとするにより、国際社会における日本企業のビジネスに対する信頼構築に資し、もって我が国経済と健全で持続可能なデジタル社会の発展に寄与することを目的としています。

当協会ウェブサイト: <https://dpo.or.jp/>

本書の著作権は、当協会または明示されている著者に帰属し、日本の著作権法および国際条約により保護されており、著作権者の事前の書面による許諾がなければ、複製・翻案・公衆送信等できません。